

実施概要及び成果

【実施概要】

- 京都市勧業館みやこめっせ・ロームシアター京都をメイン会場、京都国際マンガミュージアムを第2会場として開催。
- みやこめっせB1階の「京都伝統産業ミュージアム」内にて、京都の伝統産業体験や、マンガ・アニメ・ゲームに関連したワークショップ、人気キャラクターとのグリーティングが楽しめるファミリーコーナーを設置。
- 京都府との共同プロモーションやBitSummitとの相互出展など、府市連携による広報を実施。
- 万博会場内（EXPOメッセ「WASSE」）で開催された内閣府主催のイベント「クールジャパンショーケース／アニメ・マンガツーリズムフェスティバル」に京まふブースを出展。京まふオリジナルのノベルティグッズを配布するなど万博の機を捉えた広報を実施。

【実施成果】

- 総来場者数：2日間で36,143人※速報値
（みやこめっせ・ロームシアター京都：29,078人、その他：7,065人※京都国際マンガミュージアム含）
- 66の企業・団体がブース出展し、人気作品のグッズ販売、限定映像の放映、フィギュア展示などを展開。
- 人気アニメ作品の声優等が登壇するトークショーなどのステージイベントを全25プログラム実施。

実施主体

京都国際マンガ・アニメフェア実行委員会、京都市

実施場所

京都市勧業館みやこめっせ
ロームシアター京都
京都国際マンガミュージアム 等

実施時期

令和7年9月20日、21日

関連HP

公式HP (<https://kyomaf.kyoto/>)

その他

外国語に対応できる京都外国語大学の学生がボランティアスタッフとして従事（英語、中国語、韓国語等）

【問い合わせ窓口】

京都市産業観光局クリエイティブ産業振興室



万博後の取組

西日本最大級のマンガ・アニメ・ゲームの総合見本市として、若者や外国人など新たな観光客の掘り起こしや、マンガ・アニメ・ゲーム文化の発信によるコンテンツ都市・京都のブランド向上に向けた取組を引き続き実施。